

資格	日数	科目	内 容				2020年
							開催日程
事業用・教育証明	1	法規	航空法	通達	AIP	告示集	
	1	工学	航空力学	滑空力学	計器	性能	2020/2/22-23
	1	機体取扱	飛行規程	耐空性審査要領	サーキュラー		
	0.5	基礎航法	航空図	航法の基本	滑空機の航法	AIM JAPAN	
	0.5	航空管制	基本ATC	チャートの読み方	フライトプラン	NOTAM	
	1	気象	気象基礎	航空気象	滑空気象	天気図等	
	0.5	安全対策	見張り	救急法	AIM		
	0.5	航空医学	航空身体検査	ハイポキシア等	錯覚	健康一般	
	0.5	出発前の確認	プレゼンテーション実習				
合計	6.5	42時間					

資格	日数	科目	内 容				2020年
							開催日程
動力限定変更	1	機体取扱	エンジン	プロペラ	耐空性審査要領	飛行規程	
	1	動力用航法	NAVログ作成	運航要領(TAKE OFF)	NAV AIDの使い方	フライトプラン	
	0.5	航空管制	モグラ用ATC				
	0.5	出発前の確認	プレゼンテーション実習				
小計	3	18時間					
累計	9.5	60時間					

資格	日数	科目	内 容				2020年
							開催日程
教育証明	0.2	飛行科目	実地試験細則	科目実施要領			
	0.2	シラバス	自家用シラバス	事業用シラバス			
	0.2	レッスンプラン	科目ごとプラン	シナリオごとプラン			
	0.2	単独飛行安全基準	内容	チェックリスト			
	0.2	操縦訓練事務処理要領	事務処理要領	申請各種	操縦訓練を始めるには		
	0.2	教育技法・心理	航空教育一般	航空教育技術			
	0.2	出発前の確認	チェックリスト	初心者への説明資料			
	0.2	人間の能力の限界	視機能の限界	空間識	ヒューマンファクター		
	0.2	安全教育	滑空機の安全とリスク	見張りとその方法	リスクマネジメント	GRM/TEM	
	0.6	オーラル対策	教育関連質問	事業用レベルの知識			
	0.6	プレゼンテーション実習	教材の使い方	効果的なプレゼン			
小計	3	18時間					
累計	12.5	78時間					

資格	日数	科目	内 容				2020年
							開催日程
異常姿勢回復	0.5	異常姿勢回復学科					2020年秋
ベーシックアクロ	0.5	ベーシックアクロ学科					開催なし
小計	1	6時間					
累計	13.5	84時間					

\* 上記研修後は、受験者が教官として教えられるようになることを目標とする。

資格	日数	科目	内 容				2019年度
							開催日程
事業用・教育証明	1	法規	航空法	通達	AIP	告示集	
	1	工学	航空力学	滑空力学	計器	性能	2019/1/12 & 13
	1	機体取扱	飛行規程	耐空性審査要領	サーキュラー		
	0.5	基礎航法	航空図	航法の基本	滑空機の航法	AIM JAPAN	
	0.5	航空管制	基本ATC	チャートの読み方	フライトプラン	NOTAM	
	1	気象	気象基礎	航空気象	滑空気象	天気図等	
	0.5	安全対策	見張り	救急法	AIM		
	0.5	航空医学	航空身体検査	ハイポキシア等	錯覚	健康一般	
	0.5	出発前の確認	プレゼンテーション実習				
合計	6.5	42時間					

資格	日数	科目	内 容				2019年度
							開催日程
動力限定変更	1	機体取扱	エンジン	プロペラ	耐空性審査要領	飛行規程	
	1	動力用航法	NAVログ作成	運航要領(TAKE OFF)	NAV AIDの使い方	フライトプラン	
	0.5	航空管制	モグラ用ATC				
	0.5	出発前の確認	プレゼンテーション実習				
小計	3	18時間					
累計	9.5	60時間					

資格	日数	科目	内 容				2019年度
							開催日程
教育証明	0.2	飛行科目	実地試験細則	科目実施要領			2019/9/7
	0.2	シラバス	自家用シラバス	事業用シラバス			2019/10/6
	0.2	レッスンプラン	科目ごとプラン	シナリオごとプラン			2019/10/6
	0.2	単独飛行安全基準	内容	チェックリスト			2019/10/6
	0.2	操縦訓練事務処理要領	事務処理要領	申請各種	操縦訓練を始めるには		
	0.2	教育技法・心理	航空教育一般	航空教育技術			
	0.2	出発前の確認	チェックリスト	初心者への説明資料			
	0.2	人間の能力の限界	視機能の限界	空間識	ヒューマンファクター		
	0.2	安全教育	滑空機の安全とリスク	見張りとその方法	リスクマネジメント	GRM/TEM	
	0.6	オーラル対策	教育関連質問	事業用レベルの知識			
	0.6	プレゼンテーション実習	教材の使い方	効果的なプレゼン			
小計	3	18時間					
累計	12.5	78時間					

資格	日数	科目	内 容				2019年度
							開催日程
異常姿勢回復	0.5	異常姿勢回復学科					2019/10/26 & 27
ベーシックアクロ	0.5	ベーシックアクロ学科					開催なし
小計	1	6時間					
累計	13.5	84時間					

\* 上記研修後は、受験者が教官として教えられるようになることを目標とする。